

## 牛ふれあい体験で

### 命の大切さを学ぶ 10/17



▲牛の搾乳体験に興味を示す子ども達

八千代市畜産協会は10月17日に村上東小学校を訪れ、3年生の129人に食育に関する授業を行いました。加茂牧場の加茂太郎さん(49)を中心に、他6名の酪農家が講師となつて牛乳の出る仕組み・牛のえさについて・酪農家の仕事などを話すだけでなく子牛と母牛を連れた「ふれあい体験」を行い、児童は実物の牛に触れ、「あたたかい」「かわいい」と興味を示していました。「牛の爪はどうしてこんなに分厚いの?」といった質問がたくさん出て、講師は一つ一つ丁寧に答えていました。搾乳体験と子牛に触ることでより理解を深めている様子でした。この出前授業は平成28年度から実際に牛を連れた「ふれあい体験」もできるようになり、今回はその一回目の試み。酪農の話を書きたいという小学校へ出向き、本物の牛を目の前にした搾乳体験と牛の体に触れ、命のぬくもりを感じてもらふことで、子どもたちにもっと食に関心を持って、酪農を知ってもらふことが目的です。

## フレッシュユミズ・アンサンブル倶楽部 青色申告勉強会開催 12/5



▲講師の話を真剣に聞く部員

フレッシュユミズ・アンサンブル倶楽部は12月5日、JA本店で「青色申告勉強会」を行いました。植木顧問税理士を講師に招き、部員9人が参加。講師の用意した書き込み式のテキストを元に、青色申告の基礎知識から学習しました。部員は出題される問題に対し、電卓を叩きながら熱心に記入していました。講師の話聞いて、わからない所はその都度、積極的に質問していました。同部の立石夏子部長は「部員の中には、同居のお姑さんが青色申告の手続きを行っているため、知識が少ない人が多い。基礎から学ぶことによって、今後必要な時の力になればと思う。今回のような機会を積極的に増やしていきたい」と語りました。

### グリーンハウス視察研修



▲グリーンハウス会員・JA職員らは11月1～2日、宇都宮市にあるトホク育種農場を視察で訪れました。

### 年金友の会親睦旅行



▲JA八千代市年金友の会は11月8～9日、親睦旅行で静岡県伊東市を訪れました。

### 女性部親睦旅行



▲JA八千代市女性部は11月14～16日、和歌山県熊野那智大社や三重県伊勢神宮を訪れ、親睦を深めました。

### 実行組合長視察研修



▲実行組合長とJA関係者は11月21～22日、長岡市に泊まり新潟市アグリパークを視察しました。

### JA共済新規加入者親睦旅行



▲11月29日、JA共済新規加入者親睦旅行で東京湾ランチクルーズなどを行いました。

### 資産管理部含日帰り研修会



▲11月28日、資産管理部の日帰り研修会が「相続税」をテーマに行われました。勝浦ホテル三日月で植木顧問税理士を講師に、29名が参加しました。

## 農機具

意外と知らない?・いまだ聞けない疑問を解決!

### おなやみ解決・応援隊! 第5回

## 農機具メンテナンスのポイント

農機具は皆様にとって大切な道具であり、パートナー。こまめに掃除・メンテナンスをしてあげましょう!

### ポイント1・オイル交換

お使いの機械はいつオイル交換をされましたか? オイルはエンジンの中を潤滑するとともに、洗浄もしており、一度エンジンにかけて熱を加え、エンジンが冷たくなるとオイルが酸化してしまいます。エンジンの為に使用時間に関係なく年に1度は交換してあげましょう。

### ポイント2・エアクリーナー

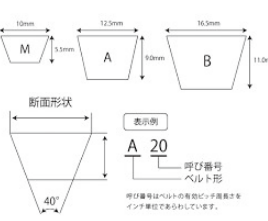
エアクリーナーは、エンジンにきれいな空気を送るためのフィルター。エアクリーナーが詰まると適正な空気がエンジンに供給されず、吹付けが悪くなったり、マフラーから黒煙が出たりとエンジンの為になりません。やはり年に1度は点検・交換をしてください。

### ポイント3・Vベルト

農機具で作業中にベルトが切れたなんて事が1度や2度で経験があると思います。ベルトは、動力伝達の際、下面で伝えているのではなく、側面でプリーを回してしまっています。当然ゴムなので側面がどんどん減っていき、緩んでいきます。そうなる前にエンジンなどの力をきちんと伝達できず、パワーロスにつながります。劣化の確認と、テンションの張り具合を確認しましょう。

### ポイント4・泥やごみを落としましょう

農機具は、大部分が鉄でできています。鉄に土がついていきますと、錆が出てきます。錆が出ていると、いずれ穴が開いたり、可動部が動かなくなったり、テグスやワナなどが車軸や耕耘軸などに巻き付いているとオイル漏れの原因となります。



まだまだいろいろな点検項目はありますが、まずはこのポイントを点検して頂き、上手に農機具とお付き合いしてください。何かご不明な点がございましたらお気軽にご相談ください。お待ちしております。

農機センター  
☎047(459)2311